

ベオグラード2022世界室内陸上競技選手権代表選手選考要項

1. 編成方針

パリオリンピックでメダル・入賞を期待される競技者、もしくは出場権獲得が有望な競技者を対象に、戦略的に派遣する。

2. 期日

2021年3月18日(金)～20日(日)

3. 場所

ベオグラード(セルビア)

4. 種目

(1) 男子

60m、400m、800m、1500m、3000m、60mH、4×400mリレー
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、七種競技

(2) 女子

60m、400m、800m、1500m、3000m、60mH、4×400mリレー
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、五種競技

5. 選考基準

(1) 60m、400m、800m、1500m、3000m、60mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投
下記の数字の若い順に優先する。

1) ワールドインドアツアールカード(内定)

・2021年および2022年ワールドインドアツアール各個人種目の総合優勝者はワイルドカードにより世界室内陸上競技選手権大会の参加資格が即時に付与され、即時内定とする。

2) 参加標準記録(2022年3月7日ファイナルエントリー)

参加標準記録有効期間内に参加標準記録を満たした競技者。

ただし、参加標準記録を満たした者が複数いる場合、2022年3月2日発表のワールドランキングにおいて優先順位を定める。ランキングの順位が同じ場合は、オリンピック種目における参加標準記録有効期間内の記録で比較し、上位の競技者を優先する。

(2) 混成競技

WAが定める下記の項目に該当し、WAから招待された競技者(ターゲットナンバー12名)は即時内定とする。

- ・2021 Combined Events Challengeの優勝者
 - ・各国1名を上限とした2021年アウトドアリスト(2021年12月31日時点)上位5名。
 - ・2022インドアリスト(2022年3月1日時点)上位5名。
 - ・ワールドアスレティックスがその裁量により招待する1名。
- ※各加盟国陸連から男子2名、女子2名を超える競技者は招待されないものとする。出場辞退あるいはキャンセルが発生した場合は、上述各号に基づき同リストの次位競技者が招待される。

(3) 4×400mリレー

個人種目のエントリー状況等を鑑み派遣の可否を検討したうえで、2021年度の競技成績やリレーの特性・戦略を考慮し、強化委員会が推薦する競技者。

(4) ファイナルエントリー後のWAワールドランキングによる追加条件(2022年3月9日以降)

出場可能人数を満たさない種目において、WAから追加を認められた競技者であって、強化委員会が推薦する競技者。

6. エントリー枠

(1) 個人種目

男女各3名エントリーできるが、2名のみ出場可能。

ただし、ワイルドカードによる出場有資格競技者がいる場合は、3名出場可能。

(2) リレー種目

男女各8名

7. 参加標準記録・ターゲットナンバー

(1) 有効期間

2021年1月1日～2022年3月7日

(2) 標準記録・ターゲットナンバー

男子			種目	女子		
室内	屋外	ターゲット ナンバー		ターゲット ナンバー	室内	屋外
6.63	10.10(100m)	56	60m	56	7.30	11.15(100m)
46.50	45.00	30	400m	30	52.90	51.00
1:46.70	1:44.00	18	800m	18	2:01.50	1:58.00
3:39.00 3:55.00(Mile)	3:33.00	18	1500m	18	4:09.00 4:28.50(Mile)	4:02.00
7:50.00	7:40.00 13:10.00(5000m)	24	3000m	15	8:49.00	8:30.00 14:50.00(5000)
7.72	13.40(110mH)	48	60mH	48	8.16	12.85
参加標準記録なし		-	4×400mR	-	参加標準記録なし	
2.34		12	走高跳	12	1.97	
5.81		12	棒高跳	12	4.75	
8.22		16	走幅跳	16	6.80	
17.10		16	三段跳	16	14.30	
21.10		16	砲丸投	16	18.30	
WA招待競技者		12	混成競技	12	WA招待競技者	

8. 年齢制限

(1) U20の競技者

2022年12月31日時点で18歳または19歳の競技者(2004年、2003年生まれ)は、すべての種目に出場できる。

(2) U18の競技者

2022年12月31日時点で16歳または17歳の競技者(2006年、2005年生まれ)は、砲丸投以外の種目に出場できる。

(3) U16の競技者

2022年12月31日時点で16歳に満たない競技者(2007年以降生まれ)は、すべての種目に出場できない。

9. 選考方法

編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、専務理事の承認を経て内定する。ただし、最終的な日本代表の決定は、WAの承認をもって日本代表として決定する。

10. その他

(1) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はWAが定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。

(2) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。

(3) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。

1) アンチ・ドーピング規則に反した場合

2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合

3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合

(4) 記録は、ワールドアスレティクス、エリア陸連あるいは加盟国陸連が主催あるいは公認する競技会で達成されなければならない。すなわち、大学あるいは学校内で開催される競技会は当該競技会が開催される国の陸連で公認されなければならない。

(5) 記録は、ワールドアスレティクス競技規則が遵守されている公式の競技会にて達成されなければならない。

(6) 男女混合で実施されたトラック種目の記録は認められない。例外的に、ワールドアスレティクス Technical Rule9 条に基づき、5000m の記録では、男女のいずれかまたは男女ともに男女別に競技を実施するのに十分な人数がそろわず、男女別々での実施が非効率であり、他の性別の競技者がペースメイクや助力をしていない場合の、特定の状況および条件(TR9 条参照)において、認めることができる。

(7) 追い風参考記録は認められない。

(8) 手計時:60m、100m、400m、800m、60m ハードルおよび 100m/110m ハードルの手計時記録は認められない。

(9) 400m 以上の競走種目はオーバーサイズトラックの記録は認められない。

以上